県議会ふくしま

2月定例会の概要（2／14～3／19開催）

第97号

［企画・編集］
福島県議会
広報委員会

2月定例会では、現下の物価高騰に適正に対応しながら、複合災害からの復興や人口減少に向けた「福島ならでは」の地方創生を加速させるとともに、防災力の強化や地球温暖化対策、デジタル変革の推進等、総合計画を着実に前進させるための予算として、総額1兆2、381億円の令和6年度一般会計予算案を可決しました。

そのほか、知事提出議案として、特別会計等予算に関する議案30件、条例関係54件、その他24件、議員提出議案として、「地方財政の充実・強化を求める意見書」など13件、合わせて121件の議案を可決しました。

また、知事提出の人事関係議案2件に同意しました。

令和6年度予算 1兆2,381億円を可決

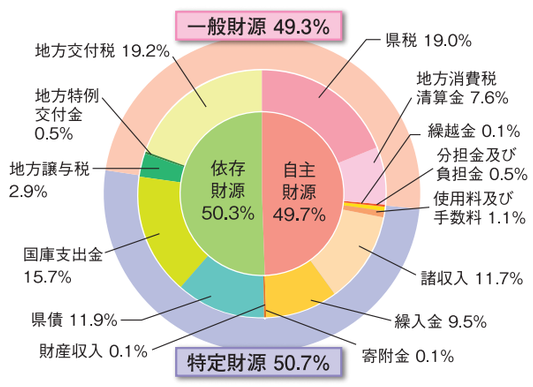
総合計画前進予算

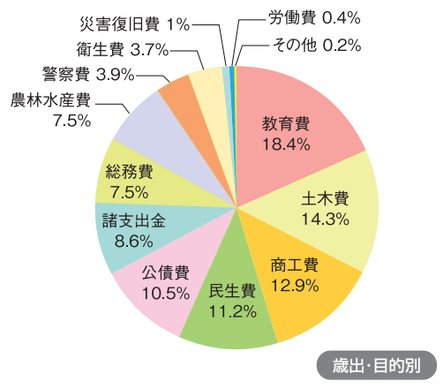
令和6年度一般会計当初予算

予算規模1兆2,381億円 うち 復興・創生分 2,393億円

注）表示単位未満四捨五入により、計が一致しない場合がある。

歳入





歳出・目的別

令和6年度 8つの重点プロジェクト 503事業 3,591億円

福島県総合計画（計画期間 令和4～12年度）の3年目

- 総合計画のアクションプランとして「第2期福島県復興計画」「ふくしま創生総合戦略」を両輪として位置づけ、特に重要な行政課題を8つの「重点プロジェクト」として重点的に取り組みます。
- 総合計画初年度の取組実績や指標の達成状況、社会情勢の変化等を踏まえて、一つ一つの取組を更に「シンカ（進化・深化・新化）」させ、新規事業の構築及び既存事業の見直しを図りました。

「復興・再生」の加速

避難地域等復興加速化 40事業 712億円
- 双葉地域における中核的病院整備事業
- エネルギー・環境・リサイクル関連産業推進事業
- Jヴィレッジ利活用促進事業

人・きずなづくり 39事業 52億円
- グローバル人材育成事業
- 避難地域への移住促進事業
- チャレンジふくしま戦略的情報発信事業

安全・安心な暮らし 114事業 735億円
- 被災者生活再建支援体制推進事業
- そなえるふくしま防災事業
- 防災情報発信高度化事業

産業推進・なりわい再生 69事業 686億円
- オールふくしまの酒づくり支援事業
- 地域計画策定・実現加速化支援事業
- チャレンジふくしま「ロボット産業革命の地」創出事業

「地方創生」の推進

輝く人づくり 104事業 260億円
- 未来へつながる性と健康の支援事業
- 東京2025デフリンピック関連復興推進事業
- 結婚・子育て応援事業

豊かなまちづくり 45事業 113億円
- 魅力発見。ふくしまローカル鉄道利活用事業
- わたしから始めるごみ減量事業
- 県民の安全・安心を守る治安・交通事故対策事業

しごとづくり 54事業 990億円
- GPS活用によるスマート農業加速化推進事業
- 農業でふくしまぐらし支援事業
- デジタル技術を活用したものづくり企業のスマート化支援事業

魅力発信・交流促進 38事業 42億円
- ふくしま若者Uターン促進プロジェクト事業
- ふくしまぐらし住宅提供事業
- 国際定期路線等開設・再開事業

令和5年度 一般会計補正予算などを可決

一般会計補正予算 **総額1,154億900万円の減額**
（累計1兆2,876億5,800万円）

補正予算の主な内容

1 介護職員や障がい福祉職員等の賃上げに向けた支援	7億784万円
2 公立学校情報機器整備基金積立	11億1,140万円
3 農業短期大学校施設統合整備事業	21億8,729万円
4 道路維持補修事業	30億2,730万円
5 新型コロナウイルス感染症対策	▲618億469万円
主な内訳	
・入院病床の確保	▲223億1,178万円
・宿泊療養施設の確保・運営	▲114億7,280万円
・中小企業等への資金繰り支援	▲104億2,168万円
・新型コロナワクチン接種事業	▲49億5,717万円
・自宅療養者への支援	▲40億7,541万円
6 除染に伴う仮置場の現状回復支援事業	▲44億87万円

総額1、154億900万円を減額計上した令和5年度一般会計補正予算を始めとした予算関係議案などが、2月22日の本会議において追加提出されました。

追加提出された議案など19件は、各常任委員会の審査を経て、3月6日の本会議で委員長報告が行われた後、可決しました。

一般会計補正予算の主な内容は、介護や障がい福祉分野で働いている皆さんの賃上げに向けた支援、公立小・中学校などにおける1人1台端末等の更新に向けた基金積立、農業短期大学校における施設整備の推進、橋りょうなどの道路構造物の防災力強化のほか、新型コロナウイルス感染症対策や、除染に伴う仮置場の原状回復支援事業など事務事業の年間所要見込額の確定による補正などとなっています。

定例会での主な質疑

代表質問 2月21日

自由民主党 矢吹貢一議員

地域公共交通の維持・確保について

質疑 地域公共交通の維持・確保にどのように取り組んでいくのか、知事の考えを尋ねたい。

答弁 地域公共交通は、県民の暮らしや地域の経済活動を支える大切な社会基盤であり、これまで、日常生活に必要な移動手段の確保に取り組んできたところであるが、急激な人口減少など、地域公共交通を取り巻く環境は、より厳しい状況に置かれており、特に、いわき市内のバス事業者においては、深刻な運転手不足の課題に直面し、路線の大幅な廃止・減便が予定されています。

こうした状況を踏まえ、新年度においては、急激なバス路線の廃止・減便に伴う通勤・通学等への影響を考慮し、代替交通の運行経費に対する補助を拡充するほか、デマンド交通等の実証運行に対する補助対象期間を延長するなど、市町村が行う生活交通対策への支援の充実・強化を図るとともに、大型二種免許の取得費用等に係る補助制度を新たに創設し、バス事業者の運転手確保を支援します。

また、年度内に地域公共交通計画を策定し、県民の移動ニーズを踏まえた広域バス路線の再編等を進めるとともに、キャッシュレス決済の導入や乗降データの利活用等による利便性向上を図るなど、持続可能な公共交通体系を構築していきます。

その他の主な質問
- 農林水産業の振興について
- 気候変動の影響への適応策について
- 妊娠・出産の希望をかなえる環境づくりについて

代表質問 2月22日

県民連合 宮下雅志議員

観光・商工業の振興について

質疑 知事は、台湾訪問の成果を踏まえ、台湾からの誘客促進にどのように取り組んでいくのか尋ねたい。

答弁 台湾からの誘客を促進することが、本県の観光復興の大きな推進力となります。私自身、先月就航した台湾への直行便の初便にて台湾を訪問し、福島の魅力を直接お伝えするとともに、双方向による活発な交流の実現に向け、連携を深めていくことを確認してまいりました。

台湾からの誘客においては、年間を通じた切れ目のない誘客戦略が重要であり、観光資源の発掘や磨き上げを図るとともに、四季折々の魅力あふれる旅行商品の造成を加速させてまいります。

また、直行便における個人向けの取り扱いが4月から始まることを踏まえ、「四季それぞれの福島を訪れてみたい」と思っていただけるよう、県内自治体や地域の皆さんと連携し、更なる誘客に積極的に取り組んでまいります。

その他の主な質問
- 教育環境の充実について
- 豊かで持続可能なまちづくりについて
- 人口減少対策について

追加代表質問 2月27日

自由民主党 鈴木優樹議員

子どもや家庭への支援について

質疑 県は、困難を抱える子どもや家庭への支援にどのように取り組んでいくのか尋ねたい。

答弁 誰もが相談しやすいSNSによる相談窓口を設けるとともに、今年度から、市町村が直接家庭を訪問し、困りごとを把握した上で必要な支援機関と結び付ける子育て世帯訪問支援事業に取り組んでおります。

新年度は、当該事業に取り組む市町村を拡大し、家庭における養育環境の向上につながるよう取り組んでまいります。

その他の主な質問
- 農業等の振興について
- 医療体制の充実について
- 減災・防災のための取組について

県民連合 橋本徹議員

2月補正予算について

質疑 2月補正予算編成に当たっての県の考え方について尋ねたい。

答弁 年間所要見込額の確定等に伴う補正に加え、国の補正予算を活用した防災力の強化など、緊急に措置すべき経費について計上するとともに、県税の増収や地方交付税の追加交付等を活用した主要基金への積立てや県債の減額による残高抑制など、不測の財政需要への対応や将来負担の軽減にも配慮して編成いたしました。引き続き、適切な事業執行に努めながら、健全な財政運営に取り組んでまいります。

その他の主な質問
- 県政伸展に向けた取組について
- 避難地域の復興について

県議会の動き

常任委員会が審査を実施

各常任委員会は、3月5日、7日、8日、12日、13日及び18日の6日間開催し、それぞれの委員会が所管する部局等に係る令和6年度当初予算及び令和5年度補正予算案等について審査等を行った。

そのうち農林水産委員会（水野透委員長）は、3月13日に、伊達市の県オリジナル品種ゆうやけベリーの実証栽培について、また、土木委員会（佐藤義憲委員長）も、同日、伊達市の塩野川河川改修事業について、それぞれ現地調査を行った。

ゆうやけベリーの実証栽培について調査

総括審査会を開催

3月15日と18日の両日にわたり、総括審査会（高宮光敏委員長）を開催した。

総括審査会は、本会議で論議が尽くせなかった問題や、2つ以上の常任委員会にわたる問題等の質疑を行う福島県独自の制度で、今回は、11人の議員が、人口減少対策、医療・福祉対策、災害対策や地域経済活性化などについて質問を行った。

総括審査会の様子

一般質問

2月28日

自由民主党 誉田憲孝議員
主な質問事項
1 男女共同参画社会について
2 DX推進について
3 再生可能エネルギーについて

県民連合 猪俣明伸議員
主な質問事項
1 人口増加に向けた環境づくりについて
2 河沼郡のインフラ整備状況について
3 福島の農業のあるべき姿について

自由民主党 石井信夫議員
主な質問事項
1 里山資源の有効活用について
2 林業の振興について
3 過疎・中山間地域の振興について

県民連合 山田真太郎議員
主な質問事項
1 人口減少に伴う妊娠・出産について
2 阿武隈川上流遊水地群について
3 教員採用について

公明党 今井久敏議員
主な質問事項
1 流域治水について
2 猪苗代湖のラムサール条約湿地への登録について
3 糖尿病治療中断者対策について
4 子宮頸がん対策について

2月29日

自由民主党 渡邊哲也議員
主な質問事項
1 県政運営について
2 安全・安心な県づくりについて
3 インフラ整備について

県民連合 吉田誠議員
主な質問事項
1 福島空港の利用促進について
2 ドローンの安全確保と利活用について
3 県立学校のトイレの洋式化について

自由民主党 山口信雄議員
主な質問事項
1 医療・福祉について
2 防災・減災について
3 福島空港の利活用について

日本維新・無所属の会 鳥居作弥議員
主な質問事項
1 ALPS処理水の海洋放出について
2 障がい者の住みやすい社会の構築について
3 保育士の確保について
4 子どものアレルギー疾患対策について

自由民主党 水野透議員
主な質問事項
1 産業推進・生業再生について
2 人・きずなづくりについて
3 安全・安心な暮らしについて

3月4日

自由民主党 木村謙一郎議員
主な質問事項
1 水産業の振興について
2 医師確保に向けた取組について
3 中高一貫教育の取組について

県民連合 渡部英明議員
主な質問事項
1 南会津地域の医療提供体制について
2 南会津地域における移動手段の確保について
3 県産米の振興について

自由民主党 江花圭司議員
主な質問事項
1 県営荻野漕艇場について
2 磐梯山の登山道における環境保全対策について
3 農業政策について

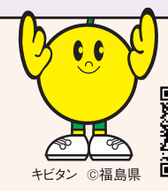
日本共産党 神山悦子議員
主な質問事項
1 県民の暮らし応援について
2 原発問題について
3 教育の充実について
4 人権・ジェンダー平等及び包括的性教育について

ONE for ALL ふくしま 山口洋太議員
主な質問事項
1 いわき医療圏の課題について

可決した国への意見書（令和6年3月19日、国へ提出）

❶地方財政の充実・強化を求める意見書
❷被災者生活再建支援制度の拡充を求める意見書
❸物価上昇に負けない中小企業の賃上げの実現を求める意見書
❹教育現場におけるALPS処理水の理解醸成に向けた取組の更なる強化を求める意見書
❺福島県最低賃金の引上げと早期発効を求める意見書
❻教育予算の増額と負担軽減措置等の拡充を求める意見書
❼食料安全保障の強化を求める意見書
❽飼料・肥料等に係る価格高騰対策を求める意見書

意見書とは、県民の幸福や利益のため、県議会が政府や国会に対して提出するものです。



キビタン ©福島県

採択した請願

（意見書・決議を求めるものを除く）

❶受動喫煙防止対策の推進を求めることについて

お知らせ

◆令和6年6月定例会は、6月18日（火）開会の予定です。
◆県議会インターネット中継（生中継・録画中継）はスマートフォンやタブレット端末からもご覧いただけます。
◆「福島県議会フェイスブック」「福島県議会公式チャンネル（YouTube）」「福島県議会X（旧ツイッター）」もご覧ください。
◆ご意見・ご感想をお寄せください。

TEL：(024)521−7549 FAX：(024)521−7965
メール：gikaikoho@pref.fukushima.lg.jp

詳しい情報は 福島県議会 検索

〈広告〉